2026年11月13日

広島城アソシエイツ
（代表法人：株式会社中国放送）

開館200日前
広島城三の丸歴史館 シンボルマークおよびロゴ決定

広島市が近世広島の歴史・文化や広島城の歴史を紹介する博物館として2027年６月１日(火)開館に向けて整備を進める「広島城三の丸歴史館」のシンボルマークおよびロゴが決定いたしました。

このシンボルマークおよびロゴマークのデザイン制作は、未来を担う若い世代に広島の歴史や文化への関心を持ってもらうとともに、デザインを通じて広島城の魅力に触れてもらうことを目的として、広島市立大学芸術学部 デザイン工芸学科の学生のみなさんが手がけたものです。

■広島城三の丸歴史館　シンボルマーク



広島城三の丸歴史館の外壁に用いられる「木格子」の縦のラインをモチーフとし、左から右へと流れる時を表現しています。
また、藍色は人の営みの歴史、金色は伝統や文化を表し、装飾をさけ記号的なデザインにすることで、時代の移ろいに左右されない凛としたデザインとしています。

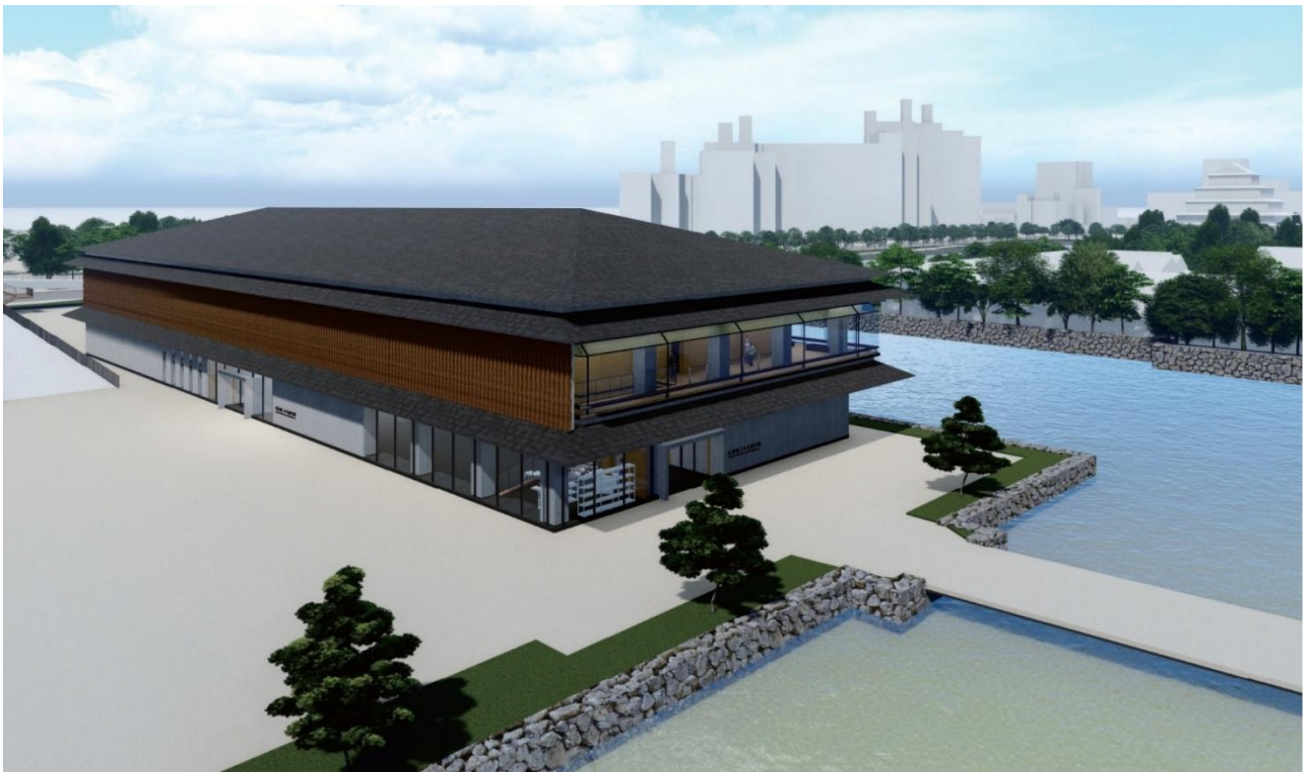
■広島城三の丸歴史館　ロゴデザイン

ロゴデザインは、恒久性と品格を感じさせる明朝体をモチーフとし、文字のデザインには、城郭の木造構造や屋根の形状、日本刀をイメージした要素を取り入れています。

広島城三の丸歴史館
Hiroshima Castle Sannomaru Museum

■広島城三の丸歴史館　外観および概要

２階外壁には木製の格子（ルーバー）で覆うデザインが採用されており、史跡である広島城の景観になじむ外観です。天守に面する北側と、二の丸に面する東側は大きなガラス張りとなっており、２階眺望スペースからの眺めを楽しめます。
近世広島の歴史・文化や広島城の歴史をテーマにした博物館として、１階と２階で展示・体験を通じて深く学ぶことのできる展示展開を行います。



［広島城三の丸歴史館　外観パース］　　画像提供：広島市



［広島城三の丸歴史館２階には天守を望む眺望スペースを設置］　　画像提供：広島城アソシエイツ

■広島城三の丸歴史館　整備概要

広島城三の丸歴史館　施設概要	
所在地	広島県広島市中区基町21番７－１（広島市中央公園の一部）
事業対象面積	建築面積：約 2,300 ㎡ 延床面積：約 4,000 ㎡
整備内容	１階：総合ガイダンス展示、体験エリア、観光案内所、多目的室、図書閲覧室、 ミュージアムショップなど ２階：常設展示室、企画展示室、眺望スペース
アクセス	JR「新白島駅」　徒歩15分 広島電鉄「紙屋町西」・「紙屋町東」電停　徒歩９分 アストラムライン「県庁前」駅　徒歩７分
指定管理者	［グループ名］　広島城アソシエイツ ［事業者］　株式会社中国放送（代表法人） 株式会社ＲＣＣ文化センター 株式会社ＴＢＳホールディングス 株式会社フジタ 株式会社合人社計画研究所 ＮＴＴ都市開発株式会社 株式会社中国新聞社 株式会社中国四国博報堂 株式会社山下設計 ＮＴＴアーバンバリューサポート株式会社 株式会社シーケィ・テック
着工	2025年４月
供用開始予定	１階および２階眺望スペース：2027年６月１日（火）供用開始 ２階常設展示室・企画展示室：2027年10月１日（金）供用開始

本件に関するお問合せ先

［シンボルマーク・ロゴマークについて］
広島市市民局文化振興課
広島城活性化担当課長：深野
■電　話：082-504-2870

［広島城三の丸整備等事業について］
広島城アソシエイツ事務局（指定管理者）
担当：神尾・松岡・岡・殿垣内
■電　話：082-222-1137
■E-Mail：hiroshima-castle@rcc.co.jp